

令和4年度 愛知教育大学附属高等学校

第40回 高校教育シンポジウム

研究主題

これからの時代を生きるための資質・能力の育成 –探究力とICT–

(1年次)

【期 日】 令和4年11月9日(水) 【会 場】 愛知教育大学附属高等学校

【主 催】 愛知教育大学附属高等学校 【後 援】 愛知県教育委員会

【日 程】

| | | | | | | | |
|----------------|------------|-------|-------|--|-------|----------|-------------|
| 12:15 | 12:30 | 12:50 | 13:00 | 13:20 | 13:35 | 14:25 | 14:45 |
| シンポジウム 受付 | | 開会行事 | 移動 | 5限 公開授業 (シンポジウム対 象の国語・数学を 含む) | 移動 | 第1・第2分科会 | アンケート 回収 |
| 公開 授業 受付 | 4限 公開授業 | | 放課 | | 移動 | 第3分科会 | アンケート 回収 |

※ 4限(12:30~13:20)は公開授業参加者のみ

第1・第2分科会(国語・数学)へご参加の皆様につきましては、開会行事にご参加ください

【分科会テーマ】

| 分科会 | テーマ | 共同研究者 | 司会者 |
|--------------|-------------------------------|--------------------------|-----------------------|
| 第1分科会 国語科 | ICTを活用した授業展開 -「現代の国語」を中心に- | 愛知教育大学国語教育講座 講師 砂川 誠司 | 愛知教育大学附属高等学校 岩崎 知博 |
| 会場 | | 問題提起者 | |
| 実習生室 | | 稲野 恵 横井 健 戸田康代 | 岩崎知博 川瀬英幹 |

| 分科会 | テーマ | 共同研究者 | 司会者 |
|--------------|---|--------------------------|-----------------------|
| 第2分科会 数学科 | スポーツデータを用いた 探究的な活動 -「データの分析」における タブレットの効果的な活用につ いて- | 愛知教育大学数学教育講座 教授 飯島 康之 | 愛知県立東海樟風高等学校 森永 敦樹 |
| 会場 | | 問題提起者 | |
| 社会科教室 | | 神谷良明 天羽 康 増田朋美 | 小林大輔 西 師利 |

【公開授業一覧】

| | 学年 | 実施教室 | 教科 | 授業概要 |
|--------|----|----------------|--------------|--|
| 4 限 | 1年 | 11 教室 | 歴史総合 | 大衆の時代の到来 |
| | | CS 教室 | 情報 I | システムとデジタル化 |
| | | 物理室/ 13 教室 | 科学と人間生活 | 物質の科学 [衣料と食品 繊維判別実験計画] |
| | | 14 教室 | 公共 | 民主政治と私たち[日本の政治体制を中心に、政党・メディアのあり方を学ぶ] |
| | 2年 | 21 教室 | コミュニケーション英語Ⅱ | Lesson 4 Chanel' s Style |
| | | 22 教室 | 英語表現Ⅱ | POLESTAR Part3 Lesson5 [ディスコースマーカーを知り、文構造に注目しながら論理的に読む力をつける] |
| | | 23 教室/ 地学室 | 化学基礎/ 生物 | 酸と塩基 同化 光合成 |
| | | 24 教室 | 地理 B | 資源と産業 [世界のエネルギー・鉱産資源] |
| 5 限 | 1年 | 11 教室 | 数学 I | シンポジウム対象/概要は次頁 |
| | | スタジオ | 現代の国語 | シンポジウム対象/概要は次頁 |
| | | 13 教室/ ゼミ A | 論理表現 I | Lesson 12 [英語表現習得と、英語の口頭によるやりとりの演習] |
| | | CS 教室 | 情報 I | システムとデジタル化 |
| | 2年 | 21 教室 | 世界史 A | イギリスから独立するアメリカ [独立宣言の英文史料を活用、その後の社会への影響について考察する] |
| | | 22 教室 | 日本史 B | 室町幕府 |
| | | 23 教室 | コミュニケーション英語Ⅱ | Lesson 4 Chanel' s Style |
| | | 24 教室 | 物理基礎 | 力学 |

【シンポジウム対象授業】

| 分科会 | 科目名 | 実施クラス | 授業者 | 公開授業会場 | 分科会会場 |
|---------------|------------------|-------|-------|--------------|-------|
| 第1分科会 国語科 | 現代の国語 | 1-2 | 稲野 恵 | スタジオ | 実習生室 |
| 第2分科会 数学科 | 数学 I | 1-1 | 神谷 良明 | 実施クラス に同じ | 社会科教室 |
| 第3分科会 公開授業 | 4・5限は自由にご参観ください。 | | | 各教室 | 合併教室 |

※ 第1分科会・第2分科会にご参加の方は、4限の時間帯に開会行事がございます。

【分科会研究主題】

第1分科会 国語科

ICTを活用した授業展開－「現代の国語」を中心に－

平成30年度に告示された学習指導要領の総則においては、「情報の扱い方に関する事項」が新設された。そこで今回は、グループ毎に情報を収集し、情報の関係を考えながら整理し、妥当性と信頼性を吟味した上で、プレゼンテーション資料にまとめ、ディベートを行う。検索機能やプレゼンテーション資料作りなどでICT機器を使うことができて、ふさわしい情報を選び取り、ふさわしい構成で提示されなければ説得力は生まれない。ディベートについて学び、資料を作成し、実際にディベートを行い、審査にも参加することで、どのように主張すると相手を説得できるのか、審査員はどのような観点で審査するのかを理解し、「論理的思考力」を養うことを目指す。本年度入学の1年生から導入された一人一台タブレットを使用して、情報の収集、プレゼンテーション資料作り、審査員の投票を行う。審査については、リアルタイムでどちらが優勢かを共有し、最終投票の結果と投票理由についても投票締め切り後に即時共有する。

第2分科会 数学科

スポーツデータを用いた探究的な活動－「データの分析」におけるタブレットの効果的な活用について－

今回の学習指導要領改訂では、数学科に関して「現実の世界と数学の世界における問題発見・解決の過程を学習過程に反映させることを意図した数学的活動の一層の充実」を図ることが求められている。その中で、現実の世界の問題に数学を活用していくとき、「生のデータ」の利用を円滑にしてくれるのがICTである。データ収集、分析、考察、発表などのさまざまなところで活用する可能性がある。昨今、小中学校ではGIGAスクール構想により1人1台PC（タブレット）が導入された。その影響は高等学校にも及びつつある。本校でも、BYODによる個人端末の使用や、1人1台iPadを今年度1年生から実現している。そこで今回は、現実の世界の問題として、陸上競技のリレー種目を選び、「データの分析」におけるタブレット端末の効果的な活用方法についての研究と実践を行った。データ収集は、事前にビデオ撮影で行った。その動画ファイルから時間などのデータを読み取ったり、その結果を表計算ソフトに入力し、処理したりするなど、タブレット端末だからこそ「手軽に」できることの優位性と、データの分析の中での活用方法などを提案している。授業のどのような場面でタブレット端末を含むICT機器をどのように使うことが効果的なのか、あるいは別の方法が適切なのかなど、さまざまな点について議論を深めていければ幸いである。

【第3分科会 内容紹介】

第3分科会 探究活動「附高ゼミ」・公開授業個別協議

探究活動「附高ゼミ」

本校における探究活動として設定した「附高ゼミ」において、生徒のどのような資質・能力を育成するか、また、どのようなアプローチで生徒に探究活動に取り組ませているかについてお話をいたします。また、大学と同敷地内にあるという立地を生かして、高大連携を新たに構成しました。先行して実施中の第2学年の取り組みの現在と、連携の1期目となる第1学年の取り組み、大学とどういった連携をし、生徒の資質・能力を育成するのか、今後の展望について紹介させていただきます。

公開授業個別協議

本校では第2学年から30人×4クラス体制へととなり、更に、本年度第1学年より、新学習指導要領の実施とともに、個人タブレットを導入しました。夏から県立学校でも個人PCが導入されているところかと存じます。本校1年生を中心として、どのようにICTを活用しているのか、また、新しい授業に取り組んでいるのかをご覧ください。少人数の学級の様子なども合わせてご覧いただき、情報交換させていただければ幸いです。

【本校へのアクセス】

- (1) 名鉄名古屋本線知立駅から名鉄バス（①番のりば）
愛知教育大前行き、日進駅行き、又はイオン三好店アイモール前行きにて20分
「愛知教育大前」下車徒歩10分
- (2) 名鉄豊田線日進駅から名鉄バス知立行きにて25分
「愛知教育大前」下車徒歩10分
- (3) JR東海道本線刈谷駅から名鉄バス愛知教育大前行きにて35分
(本数が少ないので、時刻表でご確認願います。)
「愛知教育大前」下車徒歩10分



【その他】

- (1) 申し込み後、変更が生じた場合には、メールで担当へお知らせください。
- (2) お車でお越しの際は、大学南門横の大学構内駐車場をご利用ください。駐車時には同封しました駐車許可証をダッシュボードの外から見えやすいところに掲示してください。なお、複数枚必要な場合は、お手数ですがコピーをお願いします。
- (3) 事前の検温及びマスクの着用をお願いいたします。各会場・廊下に手指消毒もごさいますので、ご利用ください。
- (4) 感染拡大防止の観点から、やむを得ずオンラインに切り替えざるを得ない場合もございます。緊急の場合につきましては、申しいただきました連絡先にメールさせていただくと共に、本校ホームページでもお知らせいたします。ご容赦ください。

お申し込みはこちらのQRコードから



<https://forms.gle/D3P41Tfpod9SPaMq8>

申込締め切り
10月31日(月)

担当 研究主任 (川瀬)
Tel (0566) 36 - 1881 / FAX (0566) 36 - 1883
メール admin-hs@m.auecc.aichi-edu.ac.jp
本校HP <http://www.auehs.aichi-edu.ac.jp>